

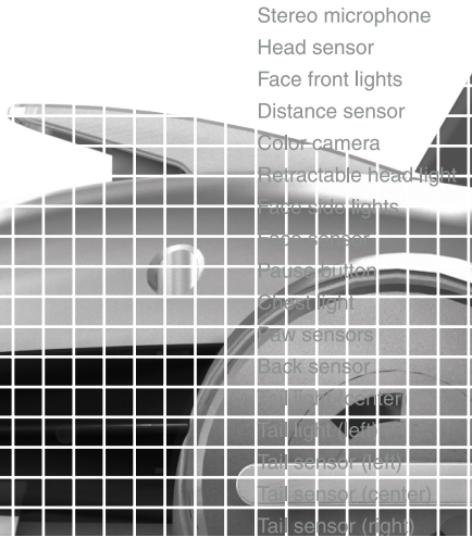
Entertainment Robot AIBO ERS-220

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



aibo®



安全のために

ソニー製品は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

7~16ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。この取扱説明書は、お読みになったあと、いつでも見られるところに必ず保管してください。

故障したら使わない

すぐにAIBOクリニックにご連絡ください。

万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、外装のキャビネットを破損したとき



- ① AIBO本体のポーズ（一時停止）ボタンを押す
- ② バッテリーを取り外す
- ③ AIBOクリニック（74ページ）に連絡する

警告表示の意味

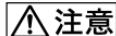
この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



破裂

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く

この装置は、情報処理装置等電波障害自由規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

目次

安全のために	2
警告表示の意味	3
バッテリーについての安全上のご注意	14

はじめに

AIBOとは	18
ERS-220について	19
AIBO-ware“メモリースティック”とAIBO用PCアプリケーションについて	20
付属品の確認	21
各部の名称と説明	22
ふたを開けた状態	24
コアユニットの操作部	26
ユニットのコネクター端子	26

準備する

組み立てる	30
ユニットを取りはずす	32
AIBOにバッテリーを入れる	35
バッテリーを充電する	37

AIBOの取り扱いと設定

“メモリースティック”を入れる／取り出す	42
“メモリースティック”を入れる	42
“メモリースティック”を取り出す	43
起動する	44
遊ばないときは	46
いろいろな設定を行う	47
時刻を設定する	47
日付けを合わせる	48
タイムゾーンを設定する	50
ボリュームを調整する	51
バッテリー残量を確認する	52
バッテリーを交換する	53
PCカードを取り付ける	56
世界時差表	58

その他

使用上のご注意	62
AIBOの取り扱いについて	62
ACアダプターの取り扱いについて	64
バッテリーの取り扱いについて	64

お手入れ	65
故障かな?と思ったら	66
クリニックモード	66
症状と対策	69
保証書とアフターサービス	73
保証書について	73
アフターサービス	74
主な仕様	75
索引	77



警告



火災

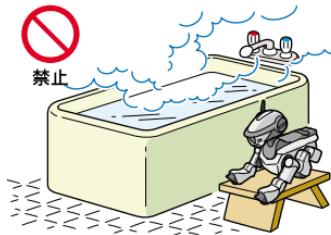


感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより
死亡や大けがの原因となります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では使 用しない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因とな
ります。特に風呂場などでは絶対に使わないでくだ
さい。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、
水や異物が入ったときは、すぐにポーズボタンを押し、
バッテリーを取り出してください。その後、AIBO
クリニックにご相談ください。



分解や改造をしない

火災や感電、けがや故障の原因となります。内部の
点検や修理についてはAIBOクリニックにご相談く
ださい。



火のそばで使用しない

火のそばや炎天下などで充電したり、放置しないでください。火災や感電の原因となります。



禁止



長時間、添い寝をしない

長時間使用するとAIBO本体が熱くなり、低温やけどの原因となります。



禁止



布や布団などで覆わない

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 毛足の長い敷物（じゅうたんや毛布など）の上に放置しない。
- 布などでくるまない。
- 服などを着せない。



禁止



指定のACアダプターおよび指定のバッテリー以外は使用しない

火災、感電、故障の原因となります。



禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。



禁止

本機は国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。海外などの異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

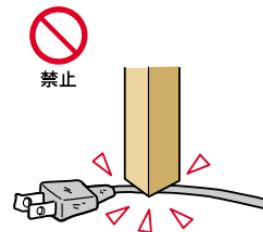


禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 本体と机や壁などの間にはさみ込んだりしない。
 - 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
 - 電源プラグおよび電源コードは、幼児の口や手に触れさせたりしない。
 - 煎器具に近づけたり、加熱したりしない。
 - 重い物をのせたり、引っ張ったりしない。
 - 電源コードをACアダプターに巻き付けない。
 - 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 万一電源コードが傷ついたら、AIBOクリニックにお電話いただき、新しいACアダプターをお買い求めください。



禁止

変換プラグにピンやゴミなどを付着させない

火災や感電の原因となります。



禁止

変換プラグをなめさせない

幼児が誤ってなめないように注意してください。

感電やけがの原因となります。



禁止

ヘッドライトを見つめ続けない

長時間見つめていると目をいためる可能性があります。



禁止

幼児の手の届かない場所で使用する

手を挟まれたり、はずれた部品を飲み込むなど、思わぬ事故の原因となります。小さなお子様が使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようしてください。





注意



火災



感電

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の
物品に損害を与えたりすることがあります。

AIRO本体の上に重い物をのせない

壊れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。人間も乗らないでください。(幼児など)



禁止

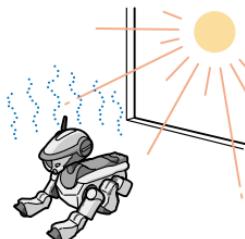


直射日光が当たる場所や熱器具の近くに設置、保管しない

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。



禁止



不安定な場所では使用しない

落下する危険性のある場所や、ぐらついた台の上、傾いたところなどに置かないでください。また、横にしたり、ひっくり返して置いたりしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因となることがあります。

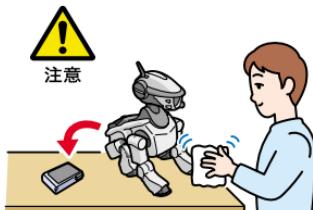


禁止



お手入れの際は、ポーズボタンを押してバッテリーを抜く

急な動きに驚いて、落としてけがの原因となることがあります。



バッテリーを取りはずすときは、バッテリーに手をそえる

バッテリーがとび出すことがあり、落ちるとけがの原因になることがあります。



充電中のAIBOやACアダプターに長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。



禁止

“メモリースティック”、バッテリーの挿入口や端子などから、内部に金属類や燃えやすいもののなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない
火災・感電の原因となります。



ぬれた手で電源プラグにさわらない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。



長時間使用しないときはACアダプターをはずす

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



フラグをコン
セントから抜く

AIBO本体のまわりには、壊れやすいもの、危 険なものを置かないでください

自律行動するので、お客様の所有物を破損させたり、思わぬ事故の原因となることがあります。



指示



下記の注意事項を守らないと**火災・破裂**により
死亡や大けがの人身事故が生じます。

バッテリーについての安全上のご注意

- 指定された充電方法以外で充電しない。
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解しない。電子レンジやオーブンで加熱しない。コインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
- バッテリーは、火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置したり、充電したりしない。
- 水・清涼飲料水・石けん水などの液体で漏れたバッテリーを充電したり、使用しない。
- 本体付属または別売りの専用バッテリー以外は使用しない。
- バッテリーから漏れた液が目に入った場合は、きれいな水で洗ったあと、ただちに医師に相談してください。
- バッテリーに衝撃を与えない。落とすなどして強いショックを与えたり、重い物をのせたり、圧力をかけたりしない。故障の原因となります。

万一異常が起きたら



- すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火・破裂の恐れがあります。
- 液が目に入った場合、きれいな水で洗ったあと、ただちに医師に相談してください。
- 液が身体や衣類についたときは、水でよく洗い流してください。

電池の廃棄についてのご注意



Li-ion

- リチウムイオンバッテリーパックは、リサイクルできます。不要になったリチウムイオンバッテリーパックは、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼つて充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- リチウムイオンバッテリーパックの取りはずしかたについて詳しくは、取扱説明書の53ページをご覧ください。
- 充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：社団法人電池工業会
ホームページ：<http://www.baj.or.jp>

本機の発熱についてのご注意

使用中にAIBO本体、ACアダプターが熱くなることがあります

内部電気回路の動作や充電時の電流によって発熱していますが、故障ではありません。AIBOの発熱量は動作によって異なります。

AIBO本体、ACアダプターが普段よりも異常に熱くなったときは

AIBOのポーズボタンを押し、ACアダプターをコンセントから抜き、バッテリーを取り外してください。次に、AIBOクリニック（74ページ）に連絡してください。

はじめに

この章では、エンターテインメントロボットAIBO ERS-220について紹介します。

AIBOとは

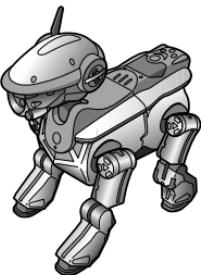


AIBO（アイボ）は、「人とロボットの共存」を目指して新たな楽しみとライフスタイルを創造・提案する、ソニーのエンターテインメントロボットに付けられた愛称です。

AIBOの名称は、“Artificial Intelligence (AI：人工知能)”、“Eye+Robot (眼+ロボット)”、そして日本語の「相棒」に由来します。

AIBOについての最新情報は、下記のホームページで見ることができます。

<http://www.aibo.com/>



ERS-220について

AIBO ERS-220は、四足歩行型のロボットです。全身にある16個のアクチュエーターで様々な動作をし、フェイスサイドやテールにある19個のランプで喜びや怒り、動作状況などを表します。



OPEN-Rは、用途に応じた「柔軟なハードウェアの構成」や「ソフトウェアの交換」により、エンターテインメントロボットの世界を広げるためにソニーが提唱するエンターテインメントロボット・システムの標準インターフェースです。

AIBO ERS-220は、OPEN-Rバージョン1.1.2に準拠しています。

“AIBO” と AIBOロゴ  、 “OPEN-R” と OPEN-Rロゴ  はソニー株式会社の登録商標です。

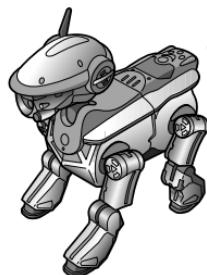
“メモリースティック” (“MEMORY STICK”) と  “MEMORY STICK” はソニー株式会社の商標です。なお、本文中では “™” は明記していません。

AIBO-ware“メモリースティック”とAIBO用PCアプリケーションについて

AIBO ERS-220と遊ぶためには、別売りのAIBO-ware (アイボウェア) が必要です。AIBO本体は「体」。ここに、“メモリースティック”に記録されているAIBO-wareを入れて動かします。AIBO-wareは、AIBOのキャラクターや機能を決定する「心」です。また、別売りのAIBOワイヤレスLANカードを挿入すると、パソコンでAIBOを操作することもできます。

- AIBO-ware“メモリースティック”とは、AIBOで実行できるアプリケーションソフトが書き込まれたAIBO専用“メモリースティック”です。
- AIBO-wareをお買い求めになる際は、お持ちのAIBOでお使いになれるかどうか、必ず機種（型番）をお確かめください。

本体



AIBOを育てたり、いろいろなキャラクターを楽しんだり、AIBOとの楽しみかたを選べます。



ワイヤレスでPCと通信できます。

ご注意

AIBO-ware“メモリースティック”を入れない状態では、AIBOは動作をチェックするためのクリニックモード（66ページ）で起動します。

付属品の確認

AIBOを動かす前に、付属品がすべて揃っているかご確認ください。

■ ACアダプター ERA-201P1



■ 変換プラグ



■ リチウムイオンバッテリーパック ERA-201B1 (1本)



■ ピンクボール



■ リリースピン



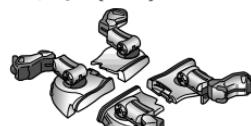
■ コアユニット



■ ヘッドユニット



■ レッグユニット (×4)



■ テールユニット

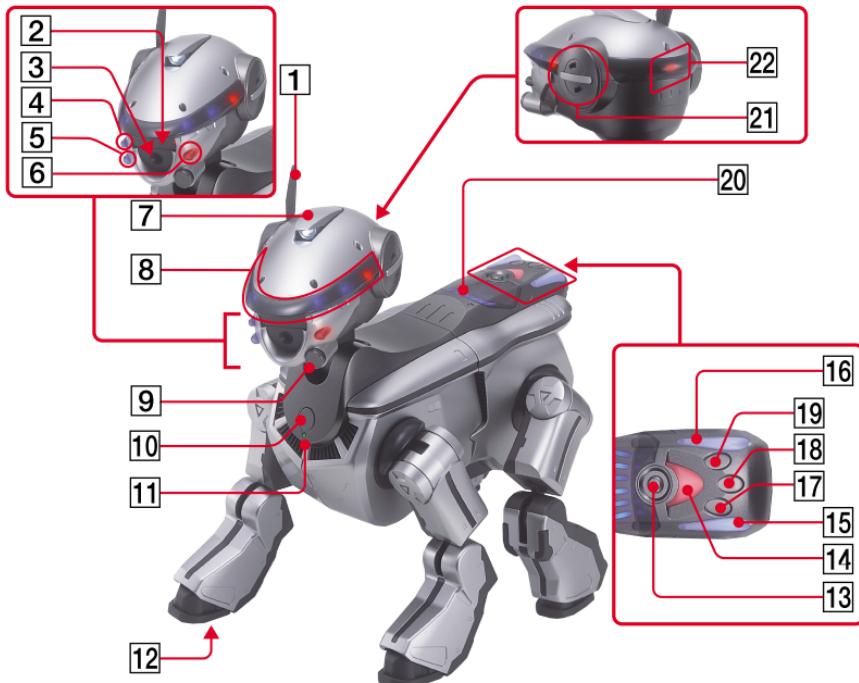


■ 印刷物一式

- AIBO本体「取扱説明書」
- AIBOカルテ (AIBOサービス・サポートのご案内)
- 保証書／AIBOオーナー登録ハガキ*

*保証書は、AIBOオーナー登録ハガキと一緒に
なっています。切り離してお使いください。

各部の名称と説明



ご注意

- カラーカメラにシールなどを貼らないでください。
- 関節などの可動部にシールを貼ったり、ものを挟んだりして動きを制限しないでください。
- AIBOを持つときは、必ず上から胴体をつかんでください（44ページ）。脚などで持ち上げないでください。

① ヘッドタッチセンサー

AIBO-wareによって様々な動きをします。

② 距離センサー

進行方向にある対象物との距離を測ります。

③ カラーカメラ

対象物の色・形・動きなどをとらえます。

④⑤⑥ フェイスフロントランプ (3つ)

AIBO-wareによって様々な表現をします。

⑦ リトラクタブルヘッドライト

AIBO-wareによって、ライト部が開き、前方を照らします。

⑧ フェイスサイドランプ

青や赤に点灯します。

⑨ フェイスタッチセンサー

さわられたことを検出します。

⑩ ポーズ (一時停止) ボタン

AIBOを起動したり、活動停止状態にするときに押します。

⑪ 動作ランプ

活動中：緑色点灯

活動停止準備中：緑色点滅

充電中：オレンジ色点灯

充電異常：オレンジ色点滅

活動停止：消灯

⑫ フットセンサー

足の裏についたセンサーです。

⑬ 背中タッチセンサー

さわられたことを検出します。

⑭⑮⑯ テールランプ (3つ)

AIBO-wareによって様々な表現をします。

⑰⑯⑯ テールタッチセンサー (3つ)

3つのセンサーがAIBO-wareによって様々な動きをします。

⑳ 背中マルチランプ

6つのランプがAIBO-wareによって様々な表現をします。

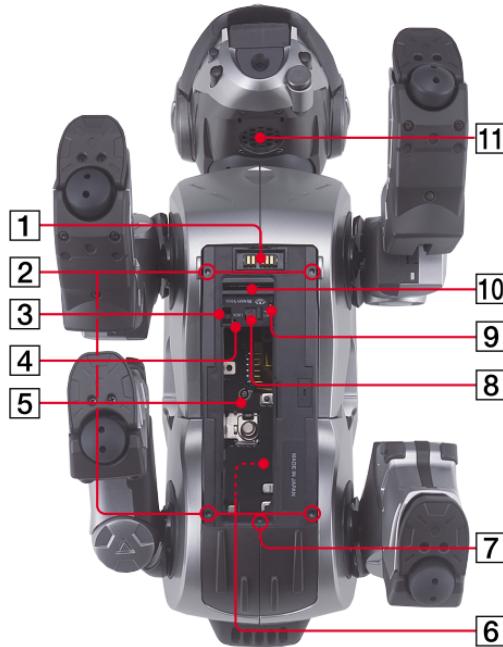
㉑ ステレオマイク

周囲の音を拾います。

㉒ モードランプ

動作モードを表示します。

ふたを開けた状態



ご注意

充電端子には、直接手で触れないでください。接触が悪くなったり、人体の静電気によって故障の原因となることがあります。

① 充電端子

付属のACアダプターを接続します。接続するには、付属の変換プラグが必要です。また、別売りのエナジーステーションにAIBOを座らせると、この部分が接触してAIBO内部のバッテリーを充電します。

② レッグユニットリリース用穴

4本のレッグユニットを取りはずすときに、それぞれを専用リリースピンで押します。

③ バッテリーパックロック表示

AIBOが“メモリースティック”に読み書きしている間は、バッテリーパックを取り出しレバーがロックされ、バッテリーが取り出せなくなります。このとき、表示が赤くなります。また、この表示が赤いときには絶対に“メモリースティック”を取り出さないでください。

④ バッテリーパックロック解除用穴

細いピンなどを差し込むと、バッテリーのロックが解除されます。

⑤ バッテリー挿入口

付属または別売りのリチウムイオンバッテリーパックを挿入します。

⑥ 製造番号ラベル**⑦ テールユニットリリース用穴**

テールユニットを取りはずすときに、専用リリースピンで押します。

⑧ バッテリーパック取り出しレバー

バッテリーを取り出すときにスライドさせます。

⑨ ヘッドユニットリリース用穴

ヘッドユニットを取りはずすときに、専用リリースピンで押します。

⑩ “メモリースティック”挿入口

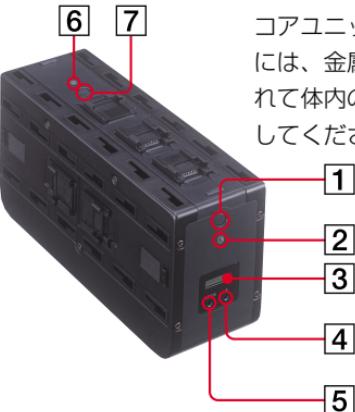
AIBO専用のAIBO-ware“メモリースティック”(別売り)を挿入します。

⑪ スピーカー

メロディーや効果音を出します。

コアユニットの操作部

ヘッド、レッグ、テールユニットをすべて取りはずしたコアユニットです。ユニットの取りはずし／取り付け方法については、30ページをご覧ください。



ご注意

コアユニットに触れる前には、金属製のものに触れて体内の静電気を放電してください。

ユニットのコネクター端子



ヘッド・テール・レッグの各ユニットで同じ形状です。

ご注意

- コネクター端子には、直接手で触れないでください。接触が悪くなったり、人体の静電気によって故障の原因となることがあります。
- 各ユニットに触れる前には、金属製のものに触れて体内の静電気を放電してください。

① ポーズボタンA (胸)

AIBOのポーズボタンと同じ働きをします。

② 動作状態ランプA (胸)

AIBOの動作ランプと同じ働きをします。

③ 液晶画面

現在時刻とバッテリー残量、音量を表示します。

④ + (プラス) ボタン

液晶画面の数値を変更します。

⑤ MODEボタン

液晶画面の設定モードを切り換えます。

⑥ 動作状態ランプB (背中)

現在は使用しません。将来の機能拡張用です。

働きは②と同じです。

⑦ ポーズボタンB (背中)

現在は使用しません。将来の機能拡張用です。

働きは①と同じです。

⑧ PCカードスロット

AIBO専用のPCカード (別売り) を挿入します。

⑨ PCカードリリーススイッチ

PCカード (別売り) をPCカードスロットに挿入した後、横に倒します。PCカードを取り出すときは、立ててから押します。

⑩ コネクター端子

準備する

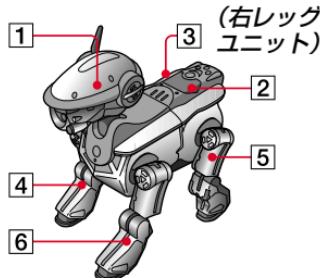
この章では、AIBOの組み立てとバッテリーの充電について説明します。

組み立てる

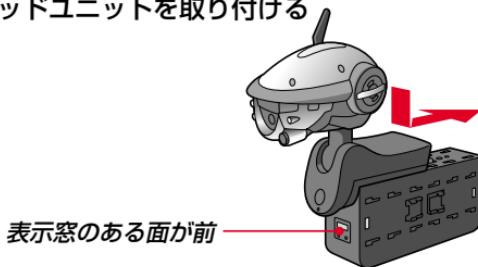
コアユニットに、他のユニットを取り付けてAIBOを組み立てます。ユニットは右図の[1]から[6]の順序で取り付けてください。

ご注意

- ユニットの組み立てや取りはずしは、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視・指導のもとで行ってください。
- 各ユニット、特にコアユニットの穴に、異物などを入れたり落としたりしないようご注意ください。故障の原因となります。
- ERS-220のユニットと、ERS-220以外のAIBOのユニットとを組み合わせて使用すると、正常に動作しない場合があります。
- コアユニットの充電端子、およびヘッド・テール・レッグの各ユニットのコネクター端子には、直接手で触れないでください。接触が悪くなったり、人体の静電気によって故障の原因となることがあります。
- コアユニットや、ヘッド・テール・レッグの各ユニットに触れる前には、金属製のものに触れて体内の静電気を放電してください。



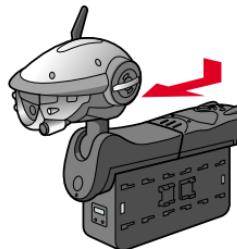
1 ヘッドユニットを取り付ける



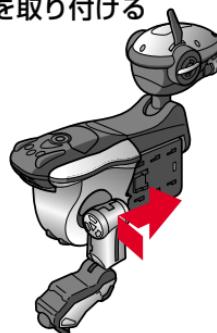
コアユニットの穴にヘッドユニットの突起部を合わせて差し込み、後ろにカチッと音がするまでスライドさせて固定します。

2 テールユニットを取り付ける

コアユニットの穴にテールユニットの突起部を合わせて差し込み、前に力チッと音がするまでスライドさせて固定します。



3 右後ろレッグユニットを取り付ける



4 レッグユニットを、右前→左後ろ→左前の順に取り付ける

ユニットを取りはずす

時刻やボリュームの調整を行ったり、PCカードを挿入するためには、各ユニットを取りはずす必要があります。

ご注意

- ユニットの組み立てや取りはずしは、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視・指導のもとで行ってください。
- コアユニットの充電端子、およびヘッド・テール・レッグの各ユニットのコネクター端子には、直接手で触れないでください。接触が悪くなったり、人体の静電気によって故障の原因となることがあります。
- コアユニットや、ヘッド・テール・レッグの各ユニットに触れる前には、金属製のものに触れて体内の静電気を放電してください。

1 ポーズボタンを押し、AIBOを活動停止状態にする

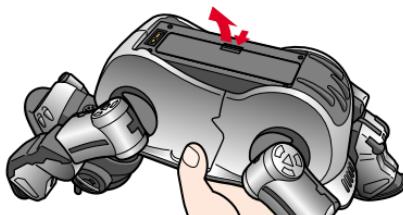
動作ランプが自然に消えるまで待ってください。



ご注意

データなどを“メモリースティック”に書き込んでいる間、バッテリーパックロック表示が赤くなります。その際は、故障の原因となりますので、絶対に“メモリースティック”を取り出さないでください。また、データ書き込み中、バッテリーはロックされます。無理に強い力で取り出そうとすると故障の原因になります。

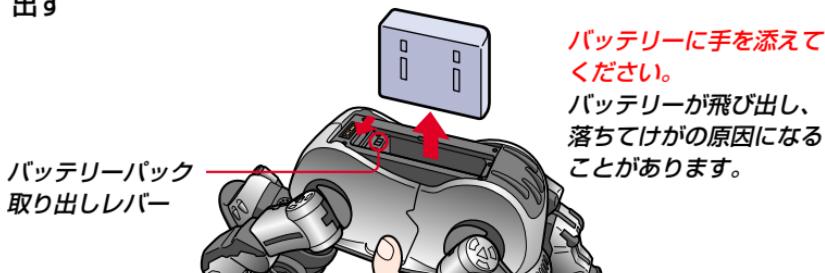
2 AIBOの胴体を上からしっかりと持ち、裏返してふたを開ける



ご注意

- AIBOを持ち上げるときは、胴体以外をつかまないでください。
- 腹部の充電端子には、直接手で触れないでください。接触が悪くなります。

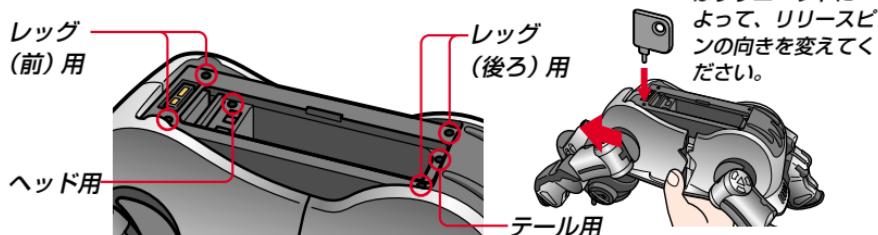
3 バッテリーパック取り出しレバーをスライドさせ、バッテリーを取り出す



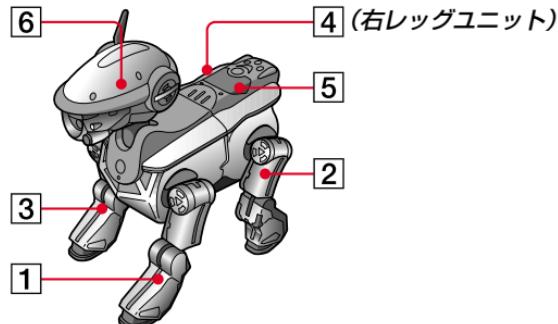
ご注意

バッテリーパックロック表示が赤くなっているときは、バッテリーは取り出せません。無理に強い力で取り出そうとすると、故障の原因になります。

4 専用リリースピンでリリース用穴を押しながら、各ユニットを順にはずしていく



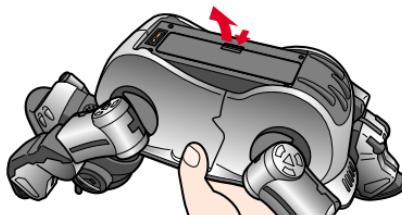
各ユニットを取りはずす際には、取り付け時とは逆の順（下図の①から⑥）で取りはずしてください。



AIBOにバッテリーを入れる

付属のバッテリーは少し充電した状態で出荷されていますが、AIBOと遊ぶ前に満充電にしてください。まずAIBOにバッテリーを入れ、その後充電します。

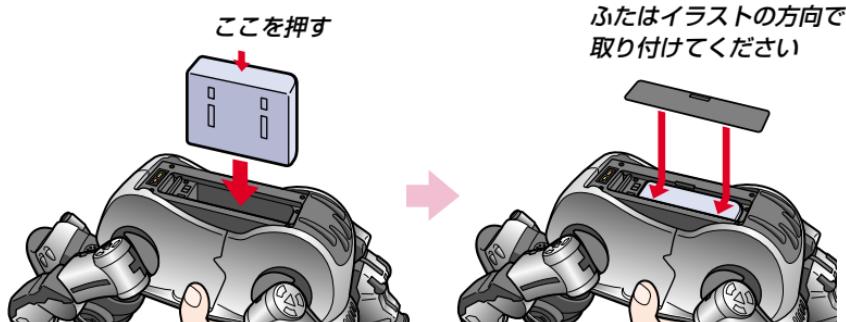
1 AIBOの胴体を上からしっかりと持ち、裏返して、ふたを開ける



ご注意

- AIBOを持ち上げるときは、胴体以外をつかまないでください。
- 腹部の充電端子には、直接手で触れないでください。接触が悪くなります。

**2 バッテリーを、カチッと音がするまで、矢印の方向に差し込み、
ふたを閉める**

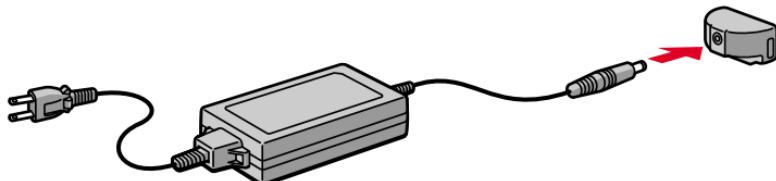


バッテリーの取り出しかたについては、53ページをご覧ください。

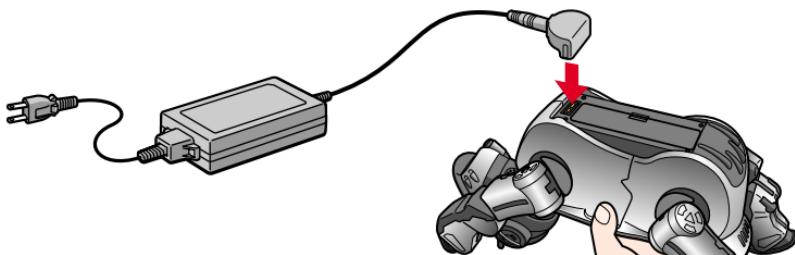
バッテリーを充電する

AIBOにバッテリーを入れた状態で変換プラグとACアダプターを接続すると、自動的に充電されます。充電は室温（10~30°C）で行うことをおすすめします。満充電にかかる時間は、室温（10~30°C）で約2時間です。

1 ACアダプターに変換プラグを取り付ける

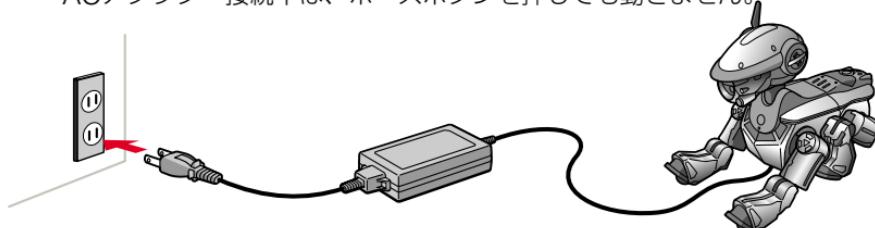


2 変換プラグをAIBOの充電端子に接続する



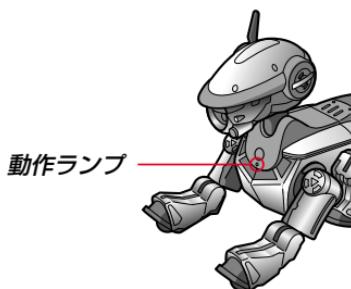
3 ACアダプターを電源につなぎ、AIBOを下図の姿勢にする

ACアダプター接続中は、ポーズボタンを押しても動きません。



充電中は

動作ランプがオレンジ色に点灯します。

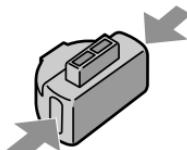


満充電になると

動作ランプが消えます。

変換プラグをAIBOから取りはずすときは

先にプラグの両側のつまみを押してからはずしてください。



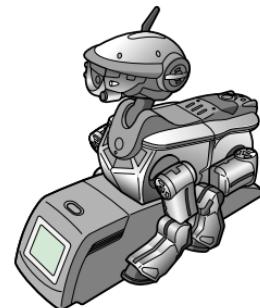
ご注意

- 充電中に動作ランプ（オレンジ色）が点滅するときは、充電異常です。新しいバッテリーと交換するか、AIBOクリニックにご連絡ください。
- 動作中に変換プラグとACアダプターを接続すると、活動を停止して充電を開始します。

■ エナジーステーション（別売り）を使うと

エナジーステーションに載せるとAIBO内部のバッテリーを充電でき、同時に予備のバッテリーを充電しておくことができます。バッテリーを交換することによって、長時間AIBOと遊ぶことができます。

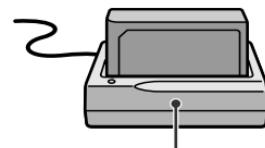
バッテリーの交換方法については、53ページをご覧ください。



■ ポータブルチャージャー ERA-301P4（別売り）を使うと

予備のバッテリーを充電しておくことができます。バッテリーを交換することによって、長時間AIBOと遊ぶことができます。

バッテリーの交換方法については、53ページをご覧ください。



ポータブルチャージャー

AIBOの取り扱いと設定

この章では、AIBOの取り扱いかたと、いろいろな設定について説明します。

AIBOと遊ぶためには、別売りのAIBO-ware（アイボウェア）が必要です。

“メモリースティック”を入れる／取り出す

AIBO-ware “メモリースティック”（別売り）をAIBOに挿入します。遊びかたについては、各AIBO-wareのユーザーガイドをご覧ください。“メモリースティック”を入れずにAIBOを起動すると、AIBO本体の動作をチェックするためのクリニックモード（66ページ）になります。

“メモリースティック”を入れる

1 AIBOの胴体を上からしっかりと持ち、裏返してふたを開ける

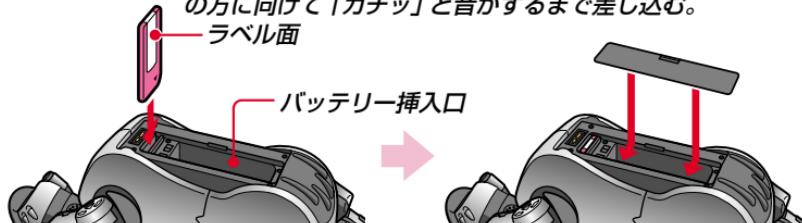


ご注意

- AIBOを持ち上げるときは、胴体以外をつかまないでください。
- 腹部の充電端子には、直接手で触れないでください。接触が悪くなります。

2 “メモリースティック”を入れ、ふたを閉める

▼マークを下にして、ラベル面をバッテリー挿入口の方に向けて「カチッ」と音がするまで差し込む。



“メモリースティック”を取り出す

AIBOから“メモリースティック”を取り出す際には、必ずポーズボタンを押して活動停止状態にし、バッテリーパックロック表示が白くなっていることを確認してください。

ふたを開け、“メモリースティック”を軽く一回押して、取り出します。



ご注意

- バッテリーパックロック表示が赤くなっている間は、故障の原因となりますので、絶対に“メモリースティック”を取り出さないでください。
- “メモリースティック”の誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、AIBOに挿入してもデータが記録できなくなります。

起動する

1 下図の姿勢で床に置く

すべりにくい平らな床（毛先の短いカーペットなど）に置いてください。



ご注意

- すべりやすい床や毛足の長いカーペットなどの上では、AIBOが転倒したり、関節にカーペットなどをはさみやすく、前に進めないこともあります。
- 上図と違う姿勢で床に置かないでください。ポーズボタンを押したときに予期せぬ動きをして、故障の原因になります。

2 ポーズボタンを押す



ポーズ（一時停止）が解除され、動作ランプが緑色に点灯します。
しばらくすると、AIBOが、挿入されたAIBO-wareで活動を始めます。

ご注意

AIBOに異常が起きたり、手を挟まれたりしたときは、ポーズボタンを押してください。

ここから先のAIBOとの遊びかたについては…

各AIBO-wareのユーザーガイドを参照してください。

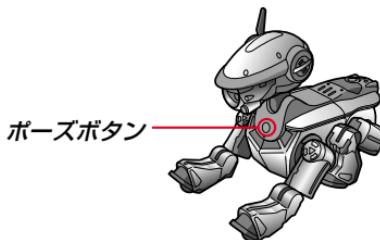
遊ばないときは

いつでもAIBOと遊べるように、充電(37ページ)しておくことをおすすめします。

休ませるには……

ポーズボタンを押します。

動作ランプが緑色に点滅し、しばらくすると消灯し、活動停止状態になります。

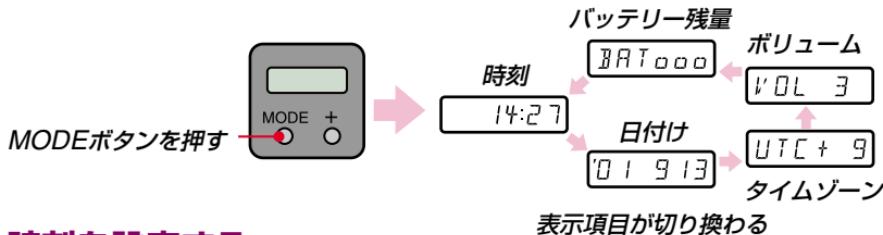


長期間遊ばないときは……

バッテリーを取りはずしておくことを、おすすめします。活動停止状態ではあっても、少しずつバッテリーを消耗します。

いろいろな設定を行う

各ユニットを取りはずし、コアユニットの液晶画面を見ながら各種の設定ができます。通常、液晶画面には何も表示されていません。MODEボタンを押すと表示され、30秒後に消灯します。表示中に再度MODEボタンを押すと、表示項目を切り替えられます。なお、AIBO本体でいろいろな設定を行う際には、充電済みのバッテリーを挿入しておいてください。



時刻を設定する

- 1 MODEボタンを繰り返し押して、時刻表示にする

14:27

- 2 MODEボタンを長押しして（1秒以上）、時刻設定状態にする

14:27

「時」表示が点滅します。

3 +ボタンを押して「時」表示を合わせ、MODEボタンを押す

「分」表示が点滅します。



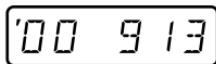
4 +ボタンを押して「分」表示を合わせ、MODEボタンを押す

点灯表示になり、時刻が設定されます。



日付けを合わせる

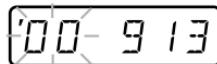
1 MODEボタンを繰り返し押して、日付け表示にする



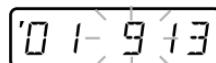
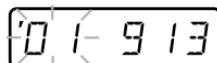
ご注意

年は西暦の下2けたで設定します。（「01」は2001年）

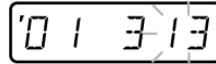
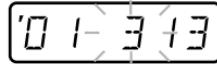
-
- 2** MODEボタンを長押しして(1秒以上)、日付け設定状態にする
「年」表示が点滅します。



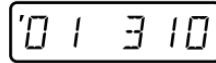
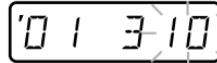
-
- 3** +ボタンを押して「年」表示を合わせ、MODEボタンを押す
「月」表示が点滅します。



-
- 4** +ボタンを押して「月」表示を合わせ、MODEボタンを押す
「日」表示が点滅します。



-
- 5** +ボタンを押して「日」表示を合わせ、MODEボタンを押す
設定が確定し、日付け表示状態に戻ります。



タイムゾーンを設定する

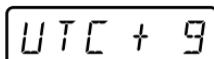
タイムゾーンは、UTC（協定世界時）からの時差を-12～+12時（1時間単位）で表示する機能です。

日本のタイムゾーンは「+9」です。各地域のタイムゾーンについては、58ページの「世界時差表」をご覧ください。

ご注意

タイムゾーンは、サマータイムには対応していません。

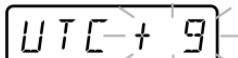
1 MODEボタンを繰り返し押し、タイムゾーン表示にする



UTC + 9

2 MODEボタンを長押しして（1秒以上）、タイムゾーン設定状態にする

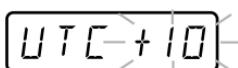
「時差」表示が点滅します。



UTC + 9

3 +ボタンを押してタイムゾーンを合わせ、MODEボタンを押す

設定が確定し、タイムゾーン表示状態になります。



UTC + 10

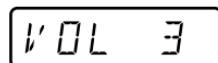


UTC + 10

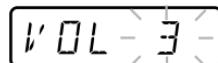
ボリュームを調整する

AIBOが発する音のボリュームを、4段階に切り換えることができます。
「0」は消音で、AIBOのスピーカーから音が出なくなります。

1 MODEボタンを繰り返し押して、ボリューム表示にする



2 MODEボタンを長押しして（1秒以上）、ボリューム設定状態にする ボリュームレベル表示が点滅します。



3 +ボタンを押してボリュームレベル（0～3）を選び、MODEボタンを押す

設定が確定し、ボリューム表示状態に戻ります。

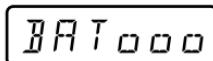
ご注意

途中で設定を中止するには、MODEボタンを長押しします（1秒以上）。各設定項目の表示状態に戻り、設定は更新されません。

バッテリー残量を確認する

AIBOに挿入されているバッテリーの残量を確認することができます。

1 MODEボタンを繰り返し押して、バッテリー残量表示にする



バッテリー残量は次の4段階で表示されます。

“BAT “ 残量なし

“BAT o” 少ない

“BAT oo” やや少ない

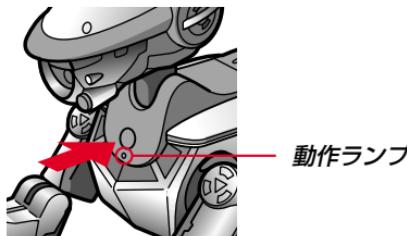
“BATooo” 満充電

バッテリーを交換する

AIBOに挿入されているバッテリーは、通常、変換プラグとACアダプターを接続して充電しますが、エナジーステーション（別売り）やポータブルチャージャー（別売り）で充電したバッテリーと交換することもできます。

1 ポーズボタンを押し、AIBOを活動停止状態にする

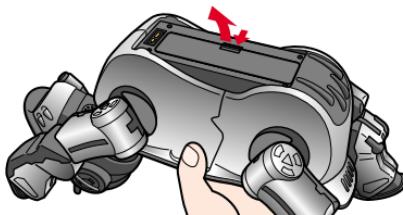
動作ランプが自然に消えるまで待ってください。



ご注意

データなどを“メモリースティック”に書き込んでいる間、バッテリーパックロック表示が赤くなります。その際は、故障の原因となりますので、絶対に“メモリースティック”を取り出さないでください。また、データ書き込み中、バッテリーはロックされます。無理に強い力で取り出そうとすると故障の原因になります。

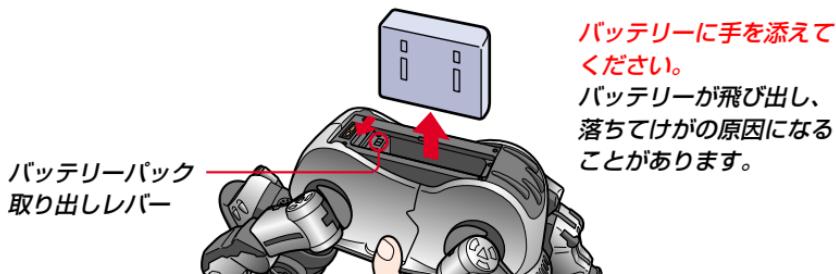
2 AIBOの胴体を上からしっかりと持ち、裏返して、ふたを開ける



ご注意

- AIBOを持ち上げるときは、胴体以外をつかまないでください。
- 腹部の充電端子には、直接手で触れないでください。接触が悪くなります。

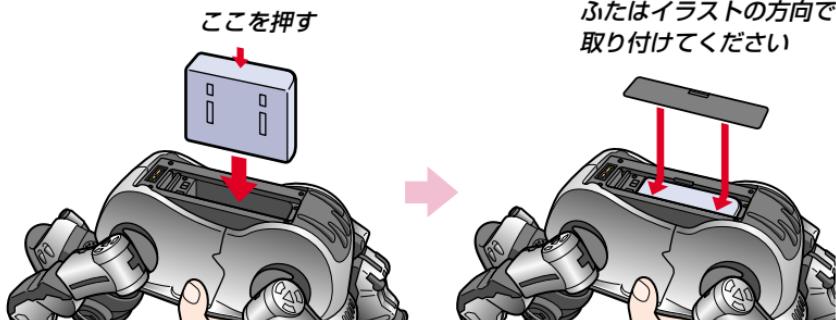
3 バッテリーパック取り出しレバーをスライドさせ、バッテリーを取り出す



ご注意

バッテリーパックロック表示が赤くなっているときは、バッテリーは取り出せません。無理に強い力で取り出そうとすると、故障の原因になります。

4 充電済みバッテリーを、カチッと音がするまで差し込み、ふたを閉める



5 下図の姿勢で床に置く



ご注意

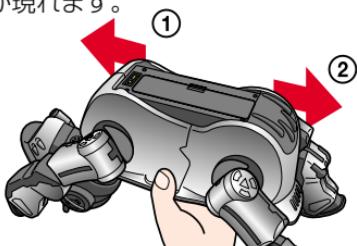
上図と違う姿勢で床に置かないでください。ポーズボタンを押したときに予期せぬ動きをして、故障の原因になります。

PCカードを取り付ける

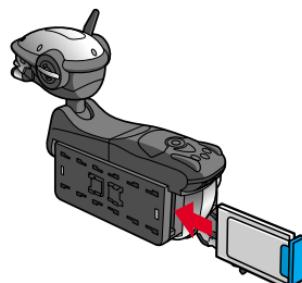
必ずAIBOのポーズボタンを押して、活動停止状態にしてから操作してください。詳しい取り付けかたは、AIBOワイヤレスLANカードの取扱説明書をご覧ください。

-
- 1 左側のレッグユニットを2本とも取りはずす（取りはずしかたは、32ページ参照）**

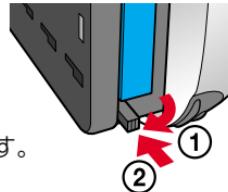
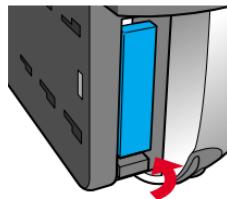
PCカードスロットが現れます。



-
- 2 しっかり奥にあたるまで挿入する**

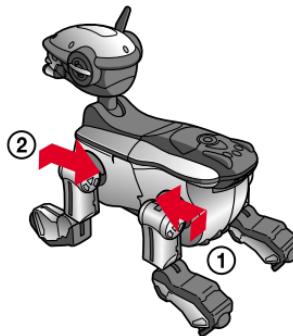


3 PCカードリリーススイッチを横に倒す



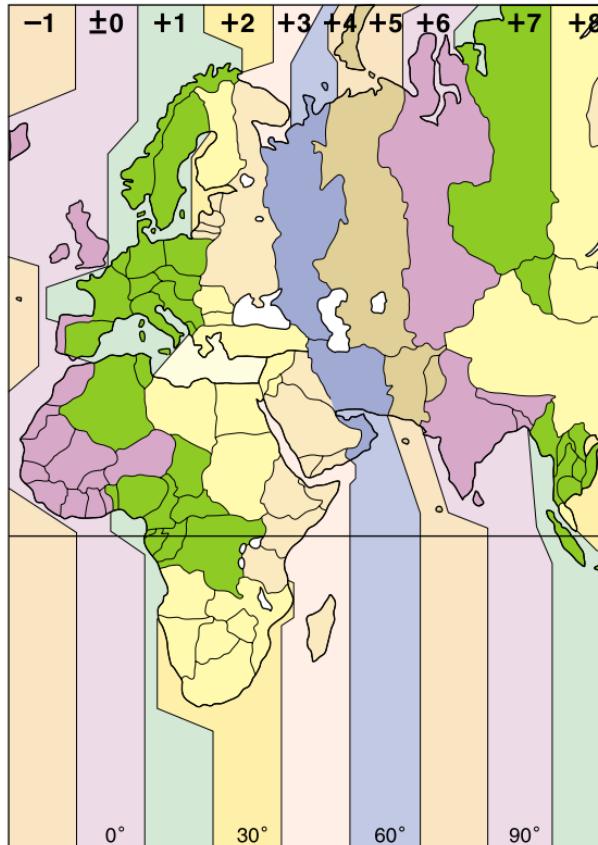
取り出すときは、起こしてから押します。

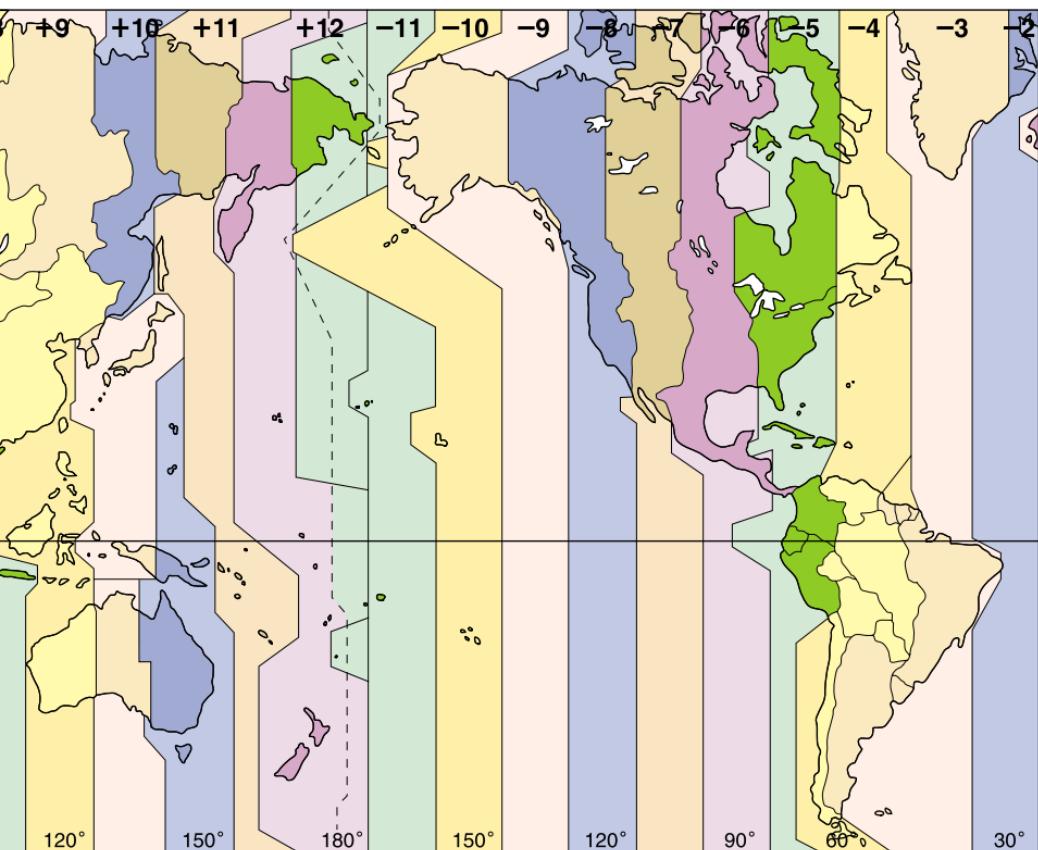
4 左側のレッグユニットを取り付ける



世界時差表

タイムゾーンを設定するときに、
お使いください。





その他

AIBOをより深く知るために、使用上のご注意や、故障かな？と思ったときの対処方法などについて説明します。

使用上のご注意

AIBOおよびACアダプターの傷みや故障を避けるため、次のことにご注意ください。

AIBOの取り扱いについて

- 落下する危険性のある場所や振動する場所、不安定な場所では使用しないでください。
- 手やひじをつくなどして、力を加えないでください。
- 衝撃を加えたり、落としたりしないでください。記録されたデータが消失したり、故障の原因となります。
- 充電端子や各ユニットのコネクター端子は直接手で触れないようにしてください。接触が悪くなります。
- 頭や脚で持ち上げたり、振りまわす・ねじるなどしないでください。
- 炎天下や窓を閉めきった自動車内など、異常な高温になる場所には置かないでください。
- クリップなどの異物をAIBOの中や関節に入れないでください。
- 屋外では使用しないでください。内部に水や異物が入り、故障の原因となります。
- コンクリートなどの硬い床の上では使用しないでください。AIBOに傷がつくことがあります。
- 水にぬらさないでください。

- カラーカメラのレンズに触らないでください。
- カラーカメラにシールなどを貼らないでください。
- 電源の入／切に関わらず、カラーカメラを太陽に向けないでください。
カメラの故障の原因となります。
- 可動部（関節など）に油をささないでください。
- 可動部にシールを貼ったり、ものを挟んだりして動きを制限しないでください。
- AIBOは分解・改造をしないでください。
- AIBOを持ち運ぶ際は、胴体や頭部、脚などに負担がかからないように、出荷時の梱包材のような衝撃吸収性のある箱などをご使用ください。
- 強い電磁波やX線などを受けるところでは使用しないでください。
- ERS-110/111用のAIBO-wareは、ERS-220では使用できません。
- ERS-220は、OPEN-R Ver 1.1に対応していない“メモリースティック”で動作させることはできません。

■ 結露について

結露とは、AIBOを寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときなどに、表面や内部に水滴がつくことです。そのままご使用になると、故障の原因となります。結露が起きたときは、電源を入れずに約1時間放置してください。

ACアダプターの取り扱いについて

- この製品には、付属または別売りの専用ACアダプターをご使用ください。専用品以外のACアダプターを使用すると、故障の原因となります。
- 付属のACアダプターは日本国内専用です。異なる地域や異なる電圧では使用しないでください。
- ACアダプターを海外旅行者用の電子式変圧器などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。

バッテリーの取り扱いについて

- 温度が45℃以上になる所に放置しないでください。性能劣化や故障の原因になることがあります。
- 端子部分にゴミなどの異物が入らないようにご注意ください。
- 長期間使わない場合は、バッテリーを取りはずして、温度の低い涼しい場所で保管してください。
- バッテリーは使わずに保存しておいても自然に放電しますので、ご使用前に改めて充電することをおすすめします。
- 落としたり重いものを載せたりしないでください。バッテリーに強いショックを与えたたり、圧力をかけたりしないでください。

お手入れ

- AIBOについていたゴミやほこりなどは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- アルコールやシンナーなど揮発性のものは、表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。
- 化学ぞうきんをお使いになるときは、その注意書きに従ってください。

故障かな？と思ったら

AIBOクリニックにご相談になる前に、クリニックモードでAIBOのバランスや各センサーの状態をチェックしてみてください。また、「症状と対策」(69ページ)も併せてご覧ください。

クリニックモード

AIBOにAIBO-ware “メモリースティック”(別売り)を入れずに起動すると、AIBO本体の動作をチェックするためのクリニックモードになります。このときモードランプは消灯します。クリニックモードでAIBOが正しく動作しないときは、AIBOクリニック(74ページ)にご相談ください。

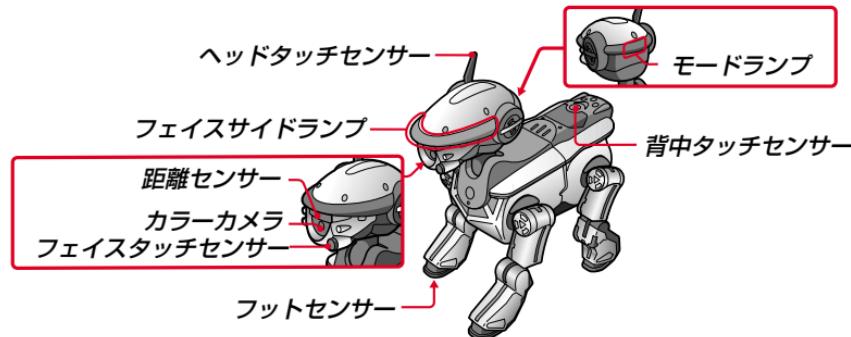
クリニックモードにする

1 AIBOからAIBO-ware “メモリースティック”を取り出す(43ページ)

2 下図の姿勢で床に置き、ポーズボタンを押す(44ページ)



AIBOがクリニックモードになり、「立つ→座る→ふせる」を順に繰り返します。



タッチセンサーとAIBOのバランスチェック

AIBOがバランスよく動けるか、タッチセンサーが正しくはたらくかどうかをチェックします。

- 1 背中タッチセンサーを3秒押すと、「前進→後退→右脚キック→左脚キック」をして「立つ→座る→ふせる」に戻ります。フェイスサイドランプが順次点灯します。
- 2 フェイスタッチセンサーを3秒押すと、「座る→右バイバイ→左バイバイ→パンザイ」をします。フェイスサイドランプが順次点灯します。

フットセンサーのチェック

- 1 フェイスタッチセンサーと背中タッチセンサーを同時に3秒押すと、脚を広げた状態で伏せの姿勢になります。
- 2 脚先のフットセンサーを押すと、さわった脚をひっこめます。
- 3 フェイスタッチセンサーと背中タッチセンサーを同時に3秒押すと、「立つ→座る→ふせる」に戻ります。

ヘッドタッチセンサーのチェック

- 1 ヘッドタッチセンサーを前へ倒すと、赤のフェイスサイドランプが点灯します。
- 2 ヘッドタッチセンサーを後ろへ倒すと、青のフェイスサイドランプ（中央）が点灯します。

カラーカメラのチェック

カラー
カメラ



- 1 AIBOの頭部正面にあるカラーカメラに付属のピンクボールを近づけると、青のフェイスサイドランプ（前方）が点灯します。
近すぎたり遠すぎたりすると認識されませんので、カラーカメラからの距離を前後させてください。

距離センサーのチェック

距離センサー



- 1 フェイスタッチセンサーと背中タッチセンサーを同時に3秒押すと、脚を広げた状態で伏せの姿勢になります。
- 2 頭部正面の距離センサーに手などをかざすと、音が鳴ります。（音量の設定が無音のときは音が出ません。）距離によって音が変わります。
近すぎたり遠すぎたりすると認識されませんので、距離センサーからの距離を前後させてみてください。
- 3 フェイスタッチセンサーと背中タッチセンサーを同時に3秒押すと、「立つ→座る→ふせる」に戻ります。

抱き上げ状態のチェック

- 1 AIBOを抱き上げると、手脚の動きを止めて抱き上げやすい状態（抱き上げ状態）になります。（モードランプ点灯）
- 2 床に降ろすか、ヘッドタッチセンサーを前または後ろに3秒倒すと、「立つ→座る→ふせる」に戻ります。

症状と対策

AIBOクリニックにご相談になる前に下表でチェックしてみてください。それでも具合が悪いときは、AIBOクリニック（74ページ）にご相談ください。

症状	原因 → 対策（参照ページ）
ポーズボタンを押しても動き出さない	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが挿入されていない。 →バッテリーを挿入してください（35ページ）。 挿入後、ポーズボタンを押して一時停止を解除します。 バッテリー残量がない。 →バッテリー残量確認方法（52ページ）で残量を確認してください。残量がなければ、充電するか、充電済みのバッテリーと交換してください。 ACアダプターが充電端子に装着されている。 →ACアダプターをはずし、再度起動してください。 ユニット（ヘッド、レッグ、テール）がしっかり取り付けられていない。 →カチッと音がするまでユニットをスライドさせてください。
ポーズボタンを押したとき、動作ランプが緑とオレンジ色に交互に点滅し、ブザー音がする	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが異常高温である。 →バッテリーが冷えるまでしばらくお待ちください。 バッテリーに異常がある。 →新しいバッテリーに交換してください（53ページ）。

症状	原因 → 対策(参照ページ)
ポーズボタンを押しても悲しげなメロディーを出したまま動き出さない	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーションが記録されていない“メモリースティック”が挿入されている。 AIBO専用以外の“メモリースティック”がAIBOに挿入されている。
ロックがかかっていて、バッテリーを交換できない	<ul style="list-style-type: none"> プログラムが動作中です。ポーズボタンを押して、プログラムを停止させてください。
エナジーステーション(別売り)にのせたらAIBOが動かない	<ul style="list-style-type: none"> クリニックモードでは、ステーション上で動作しません。
動き出すまで時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> “メモリースティック”からデータを読み込んでいます。しばらくお待ちください。
歩こうとしても前に進まない	<ul style="list-style-type: none"> 床がすべりやすいか、カーペットの毛足が長い →毛足の短いカーペットなどの、すべりにくい床の上においてください。
よく転倒する	<ul style="list-style-type: none"> 床がすべりやすい/傾いている/不安定である →すべりにくい平らな場所で動かしてください。

症状	原因 → 対策 (参照ページ)
抱き上げた後、動き出さなくなった	<ul style="list-style-type: none"> • AIBOは抱き上げると、動かなくなります。 →モードランプが点滅しているか確認して、点滅しているたら、床に降ろすか、降ろした後ヘッドタッチセンターを前または後ろに3秒倒すと、「立つ→座る→ふせる」に戻ります。
モードランプは点滅している、音も出しているが、脚が動かない	<ul style="list-style-type: none"> • AIBOは抱き上げたり、脚や首の関節などに何かを挟み込むと、動かなくなります。 →床に置き、ヘッドタッチセンターを前または後ろに3秒倒して目覚めさせてください。
動作ランプがオレンジ色に点滅している	<ul style="list-style-type: none"> • バッテリーに異常がある。 →新しいバッテリーに交換してください (53ページ)。
ボールを追わない	<ul style="list-style-type: none"> • クリニックモードではボールを追いません。ただし、ボールを見たら反応をします (68ページ)。
歩き出さない	<ul style="list-style-type: none"> • タッチセンサーに触ると、歩行します (67ページ)。
ポーズボタンを押してもしばらく動作ランプが消えない	<ul style="list-style-type: none"> • 動作用プログラムに問題が発生している。 →バッテリーパックロック表示が白くなっていることを確認して、バッテリーを1度抜いてください (53ページ)。バッテリーを再挿入後、再度ポーズボタンを押してください (23ページ⑪)。

症状	原因 →対策(参照ページ)
充電したバッテリーをAIBOに入れてもすぐに充電を要求する	<ul style="list-style-type: none">• 極端に持続時間が短い場合にはバッテリーの寿命が考えられます。新しいバッテリーに交換してください(53ページ)。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">• ボリューム設定が消音になっている可能性があります。 →ボリューム設定方法を参照して音量を調節してください(51ページ)。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店からお受け取りください。
- 保証書は、AIBOオーナー登録ハガキと一体になっています。切り離してお使いください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より1年です。

■ 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

■ 保証期間を過ぎての修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理させていただきます。

アフターサービス

■ 調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。それでも具合の悪いときは下記のAIBOクリニックへご連絡ください。

■ AIBOクリニックについて

AIBOクリニックは、技術的なご質問・修理の総合窓口です。専任の担当者が直接お電話に応対します。詳細は付属の「AIBOカルテ（AIBOサービス・サポートのご案内）」をご覧ください。

■ 部品の保有期間について

当社ではAIBO ERS-220の補修用性能部品（製品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後7年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合があります。

AIBOクリニックにご相談ください。

主な仕様

AIBO本体

CPU	64bitRISCプロセッサー
主記憶	32MB
プログラム供給媒体	
	AIBO専用“メモリースティック”
可動部	頭：3自由度 リトラクタブルヘッドライト：1自由度 脚部：3自由度×4脚 (合計16自由度)
入力部	PCカードタイプIIスロット 充電専用コネクター
画像入力	10万画素CMOSイメージセンサー
音声入力	ステレオマイクロホン
音声出力	スピーカー
LCD表示	時間、日付け、音量、 バッテリー残量 タイムゾーン

内蔵センサー	温度センサー 赤外線方式測距センサー 加速度センサー タッチセンサー(ヘッド、フェイス、背中、脚部、テール) 振動センサー
消費電力	約9W(標準モード時)
動作時間	約1.5時間 (満充電のERA-201B1を使用時、標準モード時)
外形寸法	約152×296×278mm(幅×高さ×奥行き)
重量	約1.5kg(バッテリー、“メモリースティック”含む)
動作温度	5℃～35℃
動作湿度	10%～80%
動作湿球温度	29℃以下
保存温度	-20℃～60℃
保存湿度	10%～90%
保存湿球温度	29℃以下

ACアダプター

入力	AC100~240 V (電源コードはAC100V用) 50~60 Hz、0.85~0.46 A
出力	DC16 V、2.5 A
動作温度	5 ℃~35 ℃ (温度勾配10 ℃/時以下)
動作湿度	20%~80% (結露のないこと) ただし35 ℃における湿度は65%以下 (湿球温度29 ℃以下)
保存温度	-20 ℃~60 ℃ (温度勾配10 ℃/時以下)
保存湿度	10%~90% (結露のないこと) ただし60 ℃における湿度は20%以下 (湿球温度35 ℃以下)
最大外形寸法	約60×30×120 mm (幅/高さ/奥行き)
質量	約325 g
接続コードの長さ	DCコード 約1.8 m 電源コード 約1.8 m

リチウムイオンバッテリーパック

使用電池	リチウムイオン蓄電池
公称電圧	7.4 V DC
容量	2300 mAh
動作温度	5 ℃~40 ℃ (温度勾配10 ℃/時以下)
動作湿度	10 %~80 % (結露のないこと)
動作湿球温度	湿球温度29 ℃以下
保存温度	-20 ℃~60 ℃ (温度勾配10 ℃/時以下)
保存湿度	10 %~90 % (結露のないこと)
保存湿球温度	湿球温度35 ℃以下
外形寸法	約80.2 × 58.2 × 21 mm (幅/高さ/奥行き)
質量	約170 g

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

付属品

21ページをご覧ください。

索引

ア行

- 液晶画面 27, 47
- エナジーステーション 39
- エンターテインメントロボット 18

カ行

- 活動停止状態 32, 46
- カラーカメラ 23
- カラーボール 21
- 距離センサー 23
- クリニックモード 66
- コアユニット 26

サ行

- 充電端子 25, 37
- ステレオマイク 23
- スピーカー 25
- 世界時差表 58
- 設定する
 - 時刻 47
 - タイムゾーン 50
 - 日付け 48
 - ボリューム 51

背中タッチセンサー 23

背中マルチランプ 23

センサー

距離センサー 23

背中タッチセンサー 23

テールタッチセンサー 23

フェイスタッチセンサー 23

フットセンサー 23

ヘッドタッチセンサー 23

タ行

- タイムゾーン 50, 58
- テールタッチセンサー 23
- テールユニット 21, 30
- テールランプ 23
- 動作状態ランプA/B 27
- 動作ランプ 23

ハ行

バッテリー

交換する 53

残量を確認する 52

挿入口 25

取り扱い	64
取り出しレバー	25, 53
充電する	37
ロック解除用穴	25
ロック表示	25
フェイスサイドランプ	23
フェイスタッチセンサー	23
フェイスフロントランプ	23
付属品	21
フットセンサー	23
別売り品	20, 39
ヘッドタッチセンサー	23
ヘッドライト	23
変換プラグ	21, 37
ポーズボタン	23, 45, 46
ボール	21

マ行

“メモリースティック”

入れる	42
挿入口	25, 42
取り出す	43
モードランプ	23

ヤ行

ユニット

組み立てる	31
コアユニット	21, 26, 30
専用リリースピン	21, 34
テールユニット	21, 30
取りはずす	32
ヘッドユニット	21, 30
リリース用穴	34
レッグユニット	21, 30

ラ行

ランプ

背中マルチランプ	23
動作ランプ	23
テールランプ	23
フェイスサイドランプ	23
フェイスフロントランプ	23
モードランプ	23
リチウムイオンバッテリーパック	21, 35
リトラクタブルヘッドライト	23
リリース用穴	34
レッグユニット	21, 30

アルファベット順

ACアダプター 21, 37, 64

AIBO

お手入れ 65

充電する 37

取り扱いについて 64

休ませる 46

AIBOとは 18

AIBOクリニック 74

AIBO-ware 20

MODEボタン 27, 47

PCカード

取り付ける 56

PCカードスロット 27, 57

PCカードリリーススイッチ 27, 57

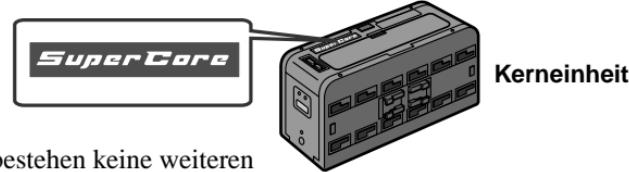
+ボタン 27, 47

AIBO ERS-210A/220A

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie Sony mit dem Kauf des AIBO ERS-210A/220A erwiesen haben.

Der AIBO ERS-210A/220A verfügt über eine „Super Core“-Einheit mit einer noch leistungsfähigeren CPU als bei den AIBO-Modellen ERS-210/220. Diese weiterentwickelte CPU unterstützt sowohl verbesserten Betrieb als auch neue Funktionen. (Beachten Sie bitte, dass zwischen den Modellen ERS-210/220 und ERS-210A/220A nicht bei jeder AIBO-Software deutliche Unterschiede zum Vorschein treten.)

Ein „Super Core“-Aufkleber ist an der Kerneinheit des AIBO ERS-210A/220A angebracht.



Abgesehen von der „Super Core“-Einheit bestehen keine weiteren Unterschiede hinsichtlich Bauteile, Funktionen und Einrichtungsverfahren zwischen den beiden Serien ERS-210A/220A und ERS-210/220. Speziell für das Modell ERS-210/220 entwickeltes Zubehör und Software sind auch für das Modell ERS-210A/220A kompatibel.

Einzelheiten zur Bedienung Ihres AIBO ERS-210A/220A entnehmen Sie bitte der mitgelieferten Bedienungsanleitung für das Modell ERS-210/220.

 AIBO ERS-210A/220A unterstützt OPEN-R Version 1.1.3.

Für weitere Fragen steht Ihnen jederzeit der AIBO-Kundendienst-Link zur Verfügung.

SONY®

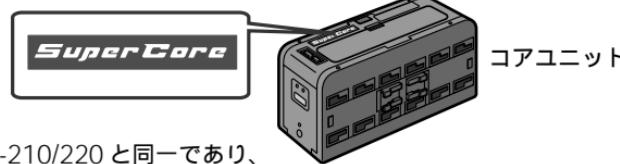
Japanese

AIBO ERS-210A/220A のご案内

お買い上げいただき、ありがとうございます。

AIBO ERS-210A/220A は、ERS-210/220 のコアユニットに内蔵されている CPU (中央演算装置) の性能を向上したスーパーコアモデルです。ERS-210/220 と比較し、よりスマーズな操作や新機能が実現可能です。(AIBO 用ソフトウェアによっては、ERS-210/220 と ERS-210A/220A とで、操作上変化がない場合があります)

ERS-210A/220A のコアユニットには、「SuperCore」ステッカーが貼られています。



なお、コアユニット以外の各ユニットは ERS-210/220 と同一であり、AIBO の動作スピードなどの性能、各種設定の方法などについては ERS-210/220 と変わりません。ERS-210/220 用の周辺機器や AIBO 用ソフトウェアもお使いいただけます。

AIBO 本体の取り扱いについては、付属する ERS-210 または ERS-220 の取扱説明書をご覧ください。

 AIBO ERS-210A/220A は、OPEN-R バージョン 1.1.3 に準拠しています。

ご不明な点は、AIBO クリニックまでお問い合わせください。

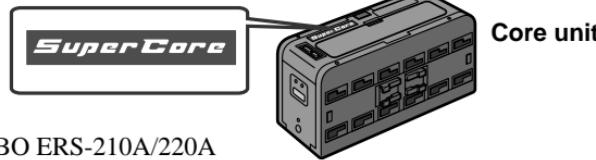


AIBO ERS-210A/220A

Thank you for purchasing the AIBO ERS-210A/220A.

The AIBO ERS-210A/220A features a “Super Core” unit that boasts a more powerful CPU than the one used in the AIBO ERS-210/220. Compared with the AIBO ERS-210/220, the enhanced CPU provides support for smoother operations and new functions. (Note that significant difference may not be observed between the ERS-210/220 and the ERS-210A/220A when they are running on certain AIBO software applications.)

A “Super Core” logo sticker is attached to the core unit of AIBO ERS-210A/220A.



Note that other than the Super Core unit, the AIBO ERS-210A/220A is identical to the ERS-210/220 in parts, functions and setup procedures. The AIBO ERS-210/220-dedicated devices and software applications can also be used with the ERS-210A/220A.

For details on how to operate the ERS-210A/220A, refer to the supplied ERS-210/ERS-220 Operating Instructions.

 AIBO ERS-210A/220A conforms to OPEN-R version 1.1.3.

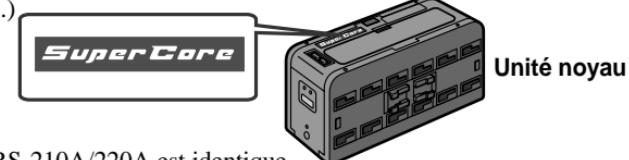
For inquiries, please contact the AIBO Customer Link.

AIBO ERS-210A/220A

Merci d'avoir porté votre choix sur l'AIBO ERS-210A/220A.

L'AIBO ERS-210A/220A comprend une unité “Super Core” à CPU (unité centrale) plus puissant que celui utilisé pour l'AIBO ERS-210/220. Comparé à l'AIBO ERS-210/220, le CPU renforcé permet des opérations plus régulières et de nouvelles fonctions. (Notez que des différences significatives peuvent ne pas être observées entre le ERS-210/220 et le ERS-210A/220A quand ils fonctionnent sur certains logiciels pour AIBO.)

Un autocollant du logo “Super Core” est fixé sur l'unité noyau de l'AIBO ERS-210A/220A.



Notez qu'en dehors du Super Core, l'AIBO ERS-210A/220A est identique à l'AIBO ERS-210/220 pour ce qui concerne les pièces, les fonctions et les procédures d'implantation. Les dispositifs dédiés AIBO ERS-210/220 et les logiciels peuvent aussi être utilisés avec le ERS-210A/220A. Consultez le mode d'emploi du ERS-210/220 fourni pour le fonctionnement du ERS-210A/220A.

 L'AIBO ERS-210A/220A est conforme à OPEN-R version 1.1.3.

Pour toute information, veuillez contacter la liaison consommateurs AIBO.